

## さがみはら地域づくり大学を開講します！

市民がまちづくりに主体的に参加し、地域社会の活性化に資することを目的に、協働の観点での地域活動や市民活動を促進するために必要な知識や技術を体系的に学ぶ場である「さがみはら地域づくり大学」において、平成30年度講座を開講しますので、お知らせします。

開講期間：平成30年6月から平成31年1月まで

基礎コース...水曜日午後、応用コース及び専門講座...土曜日午後

基礎・応用の各コースで必修3・選択1講座以上を受講した人には、  
修了証を交付します。

会場：ユニコムプラザさがみはら（主会場）

対象者：15歳以上（中学生を除く）

定員：各20人（申し込みが定員を上回った場合は抽選）

費用：1コース（最大5講座）：7,500円 1講座：各1,900円

申し込み：4月15日（日）までに、電話連絡の上、申込書を直接ユニコムプラザさがみはら（042-701-4370）へ。

### ～新年度の開講に向けた特別公開講座を開催します～

経営破綻により存続の危機にあったサッカーチーム「ヴァンフォーレ甲府」の再建に関わった経験を通して、地域の力の大切さや、地域に関わることの魅力等についてお話いただきます。

- 1 日時 平成30年3月18日（日）午後2時～3時30分（開場1時30分）
- 2 場所 ユニコムプラザさがみはら セミナールーム1・2
- 3 演題 「消滅の危機から5年連続」1へ ヴァンフォーレ甲府の軌跡  
～地域が支えるヴァンフォーレ甲府、ピンチこそチャンスだった～
- 4 講師 ひらしま平嶋 あきひで彰英氏（立教大学経済学部経済学科特任教授）
- 5 定員 100名（先着順）
- 6 参加費 無料

問合せ先

市民協働推進課

直通 042-769-9225

担当 長井



さがみはら  
地域づくり大学

平成30年度  
受講生  
募集中

実り豊かな人生を。  
出会いとつながりを広げる。  
地域を元気にする。

応募受付期間

平成30年

3月1日(木)

~ 4月15日(日)

## 自らの人生を実り豊かにしつつ、魅力あふれるまちの創造のために、 楽しみながら、地域活動・市民活動のコーディネーターとして 社会貢献活動を実践できる人を育成します。

実りある人生は豊かな学びや出会いで育まれます。さがみはら地域づくり大学は、この地域に暮らす若者から高齢者までの多くの市民が、学習を通じて個々の能力を開発され、知恵と経験を地域に活かし、「実りある豊かな人生」を創造するためのお手伝いをします。

高齢社会を迎えた地域では市民の知恵が求められています。さがみはら地域づくり大学は、ここで学んだ市民が「地域活動・市民活動の実践者」として成長され、学んだ知識と技能を地域に活かして「まちづくりに貢献」することを目指します。

「地域活動・市民活動の実践者」と市民・地域の協働のもとで、市民の一人ひとりが、ここに住んでよかったと思うまち、誇らしく思い語れるまち、次の世代に自信をもって引き継がれる「まちの創造」を目指します。

さがみはら地域づくり大学は、学校教育法上の「大学」ではありません。

## 学長からのメッセージ

市民の挑戦 - 協働と地域の創造

これまで日本の自治体は、住民に対してさまざまなサービスを提供してきました。福祉に係る事業、教育、それに保健衛生など、自治体の仕事は広範囲に及んできました。

ところが、多くの自治体は今、財政難に苦しんでいます。自治体のサービスは以前のように、「あれも、これも」とはいかなくなってきました。「あれか、これか」、政策を選択する時代になってきたのかも知れません。そのように自治体をめぐる環境が大きく変化してきたことに合わせ、最近、「協働」という表現が注目を集めています。

これは、自治体が一方通行で住民にサービスを提供してきたこれまでの方式を改めようとするものです。自治体と住民が一緒になってさまざまな計画を進める、対面討議と両者協力によるサービスの提供、それが協働と呼ばれる言葉が意味するところです。今後、協働は地域づくりなどで、ますます重要性を増す手法になります。

相模原市では、協働がもつ可能性や具体性を勉強する場としてさがみはら地域づくり大学を開講しました。これからの地域創生や地域創造などに協働がどう関係するのか、市民の皆さんと一緒に学んでいきたいと思えます。

多数の市民の皆さんの参加を期待しています。



学長 中邨 章 氏

日本協働政策学会理事長  
明治大学名誉教授・政治学博士。  
明治大学副学長、大学院長を歴任。前国際行政学会副会長、国連行政委員会委員。専門は行政学と都市政策。危機管理や安全と安心のまちづくりなどを研究。著書に「自治体主権のシナリオ」、「地方議会人の挑戦」など多数。

## 募集要項

### 受講資格

お申し込みできる方は、社会貢献活動に関心を持ち、地域の創造に熱意があり、修了後、地域で積極的に活躍する意欲のある方で、次の各項の条件すべてに該当する方です。

1. 15歳以上（中学生を除く）
2. 入学時（平成30年4月）、相模原市に在住、在勤、在学する方。又は相模原市での市民活動に関心のある方
3. 原則として、各講座に指定された全課程を受講できる方
4. 学費を負担できる方
5. 個人情報の提供を承諾される方（目的外には使用しません）

### 受講料

基礎コース	応用コース	講座単位の受講
7,500円	7,500円	1,900円 / 1講座

- ・上記の金額は、教材費、保険料を含みます。ただし、フィールドワーク等で交通費や入館料等が係る場合や一部の教材費については、別途自己負担をいただくことがあります。
- ・専門講座は、「講座単位での受講」となります。

### 申し込み方法

下記の申し込み先へ電話連絡の上、受講申込書に必要事項を記入し、直接お持ちください。受講申込書はホームページにも掲載してあります。

#### 申し込み先

相模原市立市民・大学交流センター ユニコムプラザさがみはら  
さがみはら地域づくり大学 担当

〒252-0303 相模原市南区相模大野3-3-2 bono相模大野サウスモール3階

TEL 042-701-4370(受付時間 9:00~20:00)

### お申し込みにあたって

- ・基礎コースと応用コースを平行して受講することもできます。また、講座単位での受講も可能です。
- ・お申し込みは申込期間を定め、定員を超えた場合には抽選とします。
- ・4月20日（金）までに、結果通知書（お一人様1通）を発送します。
- ・受講料等のお支払いは、結果通知書をよくご確認の上、支払期限までにユニコムプラザさがみはらでお支払ください。
- ・原則として、一度お支払いいただいた受講料等の返金はいたしません。ただし、受講者証の交付前にキャンセルのお申し出があった場合のみ、返金いたします。
- ・講座をキャンセルされる場合は、次点の方へ順次ご案内しますので、すみやかに事務局までご連絡ください。
- ・ご受講の権利は、ご家族やご友人などの第三者に譲渡することはできません。また、第三者の同伴、代理の方による受講、また講座の見学はできません。
- ・フィールドワーク等を含む講座では、不慮の事故に備え、傷害保険の加入が必須です（保険料は受講料に含まれます）。手続きは、事務局が一括して行います。
- ・フィールドワーク等の見学先は、見学先の都合により急きょ変更する場合があります。また、実施時間も、通常の講座時間と異なる場合があります。

## コース・講座紹介

講座詳細等は講座内でご案内します。

### 基礎コース

目的：協働に関する基本的な知識・技能等を習得します。  
目標：協働に必要な知識・技能・態度を身に付け、それらを実際に活用できるようになることを目指します。

相模原市に  
興味のある人に！

協働による活動に  
興味がある人に！

自己表現を  
高めたい人に！

#### 協働とは何か～地方分権と協働～

**必修** 90分 × 6コマ

地域づくりは地方自治の原点ですが、地方分権時代の到来とともに、地方自治による地域に密着したきめ細やかな政策と、市民との協働による実施が大きく期待されています。本講座では、地方分権の推移や自治体の仕組み、さらに公共政策の形成や実施の基本的なプロセスを学び、政策と協働の関係等について学びます。

#### 相模原を知ろう、学ぼう

**必修** 90分 × 6コマ

「地域づくり人材」が相模原地域で活躍するうえで必要となる相模原市の「自然」「歴史」「文化」、相模原市が掲げている「目指す都市像と政策」を学びます。さらに、相模原市内の「自然」「歴史」「文化」の象徴的な現場を訪ね、その実際に体感します。

#### 協働の考え方と様々な協働のかたち

**必修** 90分 × 6コマ

多様化、複雑化する今日の社会的課題や社会問題は、行政セクターだけではなくNPO や市民活動団体などのさまざまな主体と協働してこれを解決することが求められています。本講座では、世界的なこうした協働の潮流を踏まえつつ、社会的課題や社会問題に取り組んでいるNPO、自治会、大学など新しい公共の担い手の活動の実際を学びます。

#### 組織運営の実際～思いを形にする～

**選択** 90分 × 6コマ

近年、環境や福祉、教育、子育て支援など社会的課題の解決に経営やビジネスの手法をもって取り組む事業体が注目されています。本講座では、社会的企業として社会的課題や社会問題に取り組んでいるNPO法人、財団法人、社団法人など新しい公共の担い手の組織づくり、運営、資金調達の方法と実際を学びます。

#### 私が描く相模原ビジョン

**選択** 90分 × 6コマ

自分たちのまちをどうするべきかは、地域住民が自ら考え、自ら実行することが原点です。本講座では、相模原市を構成する一員として相模原市をより良い場所にするため、自らの考えでまちづくり行動をするきっかけを探します。また、実際にシビックプライドを持って実践している人々からその手法を学びます。



講座風景（平成29年度）  
「協働の考え方と様々な協働のかたち」

### 専門講座

毎週連続的に行われる各コース講座とは異なり、短期間の集中授業をもって学習効果を高めます。

#### きらりと輝くPR ～上手な広報のコツ～

90分 × 4コマ

活動の周知には、効果的な広報とメディアの活用が不可欠です。「広報力」を磨き、メディアを活用して、PR上手になる方法を体感します。

#### 郷土の味「酒まんじゅう」を作ろう

90分 × 4コマ

地域に伝わる食文化のひとつである「酒まんじゅう」を次世代に継承します。郷土料理への関心を深め、体験を通して参加者同士の親睦と交流を図ります。

#### 俳句と地域づくり ～さがみはらを詠む～

90分 × 4コマ

俳句と地域づくりの共通点は「対象を見つめ、イメージを広げること」。相模原市の自然を実際に感じながらの吟行を通して句づくりをすることで、さがみはらの魅力を再発見します。

#### 誰でもできる子育て支援

90分 × 4コマ

子育て環境が大きく変化する現代で、実際の活動事例を交えて、子育て世代が抱える子育ての課題を学びます。

「知る・みる・やってみる」



## 応用コース

目的：地域活動や市民活動の実践的なスキルを習得します。  
目標：各分野の実践的な協働の取組みを通じ、地域活動・市民活動の実践者としての必要な知識・技能・態度を身に付け、それらを総合的に発揮できることを目指します。

コーディネーターとして活躍したい人に！

まちへの愛着を表現したい人に！

新たな市民活動を探している人に！

### まちづくり

**必修** 90分 × 6コマ

今までのまちづくりは、多くの場合、行政主導によって方針が決められ、その方針に沿って遂行されるというのが一般的でした。しかし、まちづくりの原点は、まちをより良くしたいと願う市民のまちに対する愛情と、それを推進する実行力にあります。本講座では、まちづくりを進めるための基本的なサイクル、つまり市民自らがまちの良いところを見つけ、それを具体的な形にし、そして市民の中に浸透させる、この3つの循環について、事例を交えながら学びます。

### 地域づくりのためのファシリテーション

**必修** 90分 × 6コマ

ファシリテーションは、地域や社会のコミュニケーションを仲介する「会議進行の技術」です。会議での積極的な発言を引き出すことで、地域づくりへの主体的な参加を促します。市民の地域コミュニティへの参加、自治会、NPO、大学、企業などの地域における連携を図り、協働による地域づくりを進めます。実践的なファシリテーションのスキルについて、基礎や事例を学ぶとともに、ワークショップ演習を通じて体験的に身に付けます。

### 福祉～現状を知り、自分にできることを探す～

**必修** 90分 × 6コマ

少子高齢化、家族形態の多様化といった社会構造が変化中、社会的孤立や孤独といった公的な福祉制度・サービスだけでは解決できない問題が増加しており、地域コミュニティの機能強化が求められています。本講座では、社会福祉協議会をはじめ多様な主体が実践している住民相互の助け合い活動について、事例研究やグループ討議を通じて学びます。また、活動の際の人との関わりの基本となる人権意識等について、福祉実践の「現場」を訪ねて学びます。

### 環境～地域の自然と私たちの生活から考える～

**選択** 90分 × 6コマ

相模原市には、豊かな自然があり、その循環により私たちの暮らしは支えられています。しかし近年、地球温暖化や環境汚染、生物多様性の危機などで、自然の循環が危ぶまれています。このような環境問題を解決するためには、地域での環境問題に取り組むことが大切です。本講座では、地球上で起こっているさまざまな環境問題を総合的に学び、それを改善するために市民一人ひとりが出来ることは何かを考え、行動につなげるためのきっかけとなることを目指します。

### 命を守る相模原の防災

**選択** 90分 × 6コマ

東日本大震災以降、防災に対する市民の意識が高まっています。地震などの災害発生時に迅速な対応ができるようにするためには、防災に対する知識と、地域で活躍できる組織の存在が必要です。本講座では、防災に対する市民として必要な知識の習得と、相模原市の防災対策について学びます。また、防災対策に向けて平常時から活動している組織を研究します。活動を通して多様な人々との繋がりを作ることで、「共に生きる相模原」の実現を目指します。



講座風景（平成29年度）  
「命を守る相模原の防災」

## 受講者の声

地方自治、住民自治ガバナンス、協働等のキーワードを正しく理解でき、大変新鮮でした。  
(基礎コース「地方分権と協働政策」)

相模原の歴史についてとても勉強になりました。学んだ事を地域での活動時に伝えて行きたいと思います。

(基礎コース「相模原を知ろう、学ぼう」)

活動を立ち上げるにあたり具体的な事例を紹介して頂き、とても参考になった。

(応用コース「まちづくり」)

とても福祉について感心があります。3日間の講座ではもの足りなく感じました。

(応用コース「福祉」)

相模原市の各地域・行事など興味深く見つめてみたいと思った。

(専門講座「俳句とまちづくり」)

# 平成30年度 年間スケジュール

	平成30年 4 月	6 月	7 月	8 月
<b>基礎コース</b> 1講座 90分×6コマ コース定員 20人 前半 13:15-14:45 後半 15:00-16:30	22日(日) <b>学長講演</b> 18:00-19:00  <b>受講証交付</b> 19:15-19:30	6日 13日 20日 いずれも水曜日 <b>必修</b> 協働とは何か ~地方分権と協働~	4日 11日 18日 いずれも水曜日 <b>必修</b> 相模原を 知ろう、学ぼう	
<b>応用コース</b> 1講座 90分×6コマ コース定員 20人 前半 13:15-14:45 後半 15:00-16:30		2日 9日 16日 いずれも土曜日 <b>必修</b> まちづくり	7日 14日 21日 いずれも土曜日 <b>必修</b> 地域づくりのた めのファシリ テーション	
<b>専門講座</b> コース定員 20人 前半 13:15-14:45 後半 15:00-16:30				きらりと輝くPR ~上手な広報のコツ~  8月4日・18日 いずれも土曜日  郷土の味「酒まん じゅう」を作ろう  8月18日・25日 いずれも土曜日 親子での参加も可

## 受講例

### Aさんの場合



協働って何？  
興味がある！

基礎コース  
(コース受講)  
7,500円

必修 3講座

+

選択 組織運営の実際

専門講座  
(講座単位の受講)  
1,900円

俳句と地域づくり

### Bさんの場合



実際に活動  
してみたい！

基礎コース  
(講座単位の受講)  
1,900円

必修 相模原を知ろう、学ぼう

応用コース  
(講座単位の受講)  
1,900円

必修 まちづくり

応用コース  
(講座単位の受講)  
1,900円

選択 環境

				平成31年
9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
		7日・14日・21日 いずれも水曜日 <b>必修</b> 協働の考え方と 様々な協働のか たち	5日・12日・19日 いずれも水曜日 <b>選択</b> 組織運営の実際 ～思いを形にする ～	9日・16日・23日 いずれも水曜日 <b>選択</b> 私が描く相模原 ビジョン
		10日・17日・24日 いずれも土曜日 <b>必修</b> 福祉 ～現状を知り、自 分にできることを 探す～	8日・15日・22日 いずれも土曜日 <b>選択</b> 環境 ～地域の自然と私 たちの生活から考 える～	12日・19日・26日 いずれも土曜日 <b>選択</b> 命を守る 相模原の防災
<b>俳句と地域づくり～さがみはらを詠む～</b>  9月22日、10月13日 いずれも土曜日		修了式については2月に開催する予定です。 各コースで必修3講座+選択1講座以上を受講し、 各講座の3分の2以上出席した人には、修了証を 交付します。 講師の都合や悪天候、公共交通機関の運休など により講座開催に支障が生じる場合は、講師の変更 や講座を中止する場合があります。		
	<b>誰でもできる子育て            支援</b>  10月20日・27日 いずれも土曜日			

## 特別公開講座

開催日 平成30年 3月18日(日)  
 時 間 14:00 - 15:30  
 会 場 ユニコムプラザさがみはら  
 セミナールーム1・2  
 定 員 100名 (先着順)  
 講 師 平嶋 彰英 氏  
 (立教大学 経済学部経済学科 特任教授)  
 テーマ 消滅の危機から5年連続J1へ  
 ヴァンフォーレ甲府の軌跡  
 ～地域が支えるヴァンフォーレ甲府、  
 ピンチこそチャンスだった～

## 開講記念 学長講演

開催日 平成30年 4月22日(日)  
 時 間 18:00 - 19:00  
 会 場 ユニコムプラザさがみはら  
 セミナールーム2  
 定 員 100名 (先着順)  
 講 師 中邨 章 氏  
 (さがみはら地域づくり大学学長)  
 テーマ 地域づくりと人口減少  
 - さがみはらのこれから



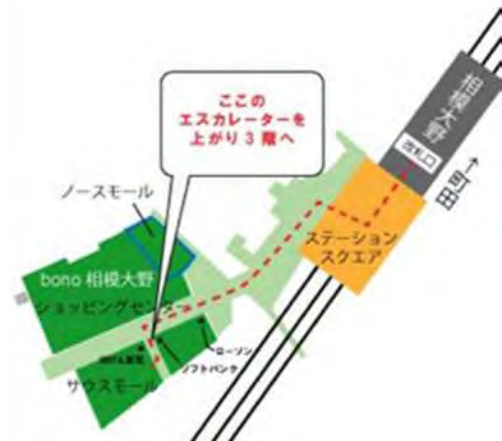
## 主な講座の開催場所

相模原市立市民・大学交流センター

### ユニコムプラザさがみはら

bono相模大野サウスモール3階

(小田急線相模大野駅 徒歩3分)



## 追加募集について

申し込み期間終了後、定員に余裕のある講座は追加募集（先着順）をおこないます。受付方法は来館のみです。該当講座の応募が定員に達し次第締め切ります。

## 個人情報の取り扱いについて

- ・個人情報の取扱いは、個人情報保護法、相模原市個人情報保護条例、公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム個人情報保護規程などの関係法規を遵守し、細心の注意を払い、適切な管理をおこないます。
- ・お申し込み時に記載していただいた内容は、当法人事業に係る目的のみ使用します。
- ・個人情報の適正な維持管理のため、住所・氏名・電話番号などに変更がある場合は、すみやかに事務局までご連絡ください。
- ・当法人で管理している個人情報をもとに、他の事業についてのご案内を送付する場合があります。あらかじめご了承ください。

### お問い合わせ先

相模原市立市民・大学交流センター **ユニコムプラザさがみはら**  
さがみはら地域づくり大学 担当

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-3-2 bono相模大野サウスモール3階

TEL 042-701-4370 (受付時間 9:00~20:00)

ホームページ <http://unicom-plaza.jp/>

指定管理者:公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム



協働に必要な知識や技術を学べる

さがみはら地域づくり大学

特別公開講座

入場無料!

危機から脱した  
地域の努力!

# 消滅の危機から5年連続J1へ ヴァンフォーレ甲府の軌跡

地域が支えるヴァンフォーレ甲府、ピンチこそチャンスだった

日韓共催のFIFAワールドカップ™まで約1年半の2000年12月、2年連続J2最下位でシーズンを終えたヴァンフォーレ甲府は、経営破綻による存続の危機に直面していました。そのヴァンフォーレ甲府は2017年には、惜しくも16位でJ2降格となったものの5年連続J1を達成しました。地方の小クラブの希望の星ともいえるヴァンフォーレ甲府、経営危機後何があったのか、山梨県総務部長として経営危機に深く関わった立場から、その歩みを振り返っていただきます。

日時

平成30年 **3月18日** (日) 14:00 ~ 15:30  
(13:30開場)

場所

ユニコムプラザさがみはら セミナールーム1・2  
(小田急線相模大野駅から徒歩3分)

定員

**100名** (先着順)  
当日、直接会場へお越しください

さがみはら地域づくり大学  
平成30年度受講者

**募集中**

講師

ひらしま あきひで  
**平嶋 彰英** 氏(立教大学 経済学部経済学科 特任教授)



【講師プロフィール】

福岡県出身。東京大学法学部卒業。1981年、自治省入省、1998年、山梨県総務部長、総務省大臣官房審議官、総務省自治大学校長を歴任し、2016年から地方職員共済組合理事長、2017年から立教大学特任教授として、地方税財政制度の形成過程の分析を主なテーマとし、研究活動に務める。

【肩書】

立教大学経済学部経済学科特任教授、地方職員共済組合理事長、日本サッカー協会財務委員、自治大学校客員教授

問い合わせ:ユニコムプラザさがみはら 042-701-4370

相模原市南区相模大野3-3-2 bono相模大野サウスモール3階

主催:相模原市 公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム